

<緊急事態宣言の発出を受けて（市長から市民へのメッセージ）>

市民の皆様へ

先ずは、一昨日、新型コロナウイルス感染症で自宅療養しておられた方がお亡くなりになられたことが判明した件について、お亡くなりになられた方に哀悼の意を表するとともに、ご遺族の方には心よりお悔やみを申し上げます。

本市保健所が陽性判明の報告を受けてから、健康観察や行動履歴の聞き取り調査を開始するまでの僅か1日の間にお亡くなりになりました。誠に残念なことであり、このことを深く受けとめ本市保健所の体制をさらに強化してまいります。

感染力が強い「デルタ株」により全国的に感染拡大が見られる中、8月27日から9月12日までの17日間、三重県が政府の発出する「緊急事態宣言」の対象区域となり、昨日三重県が「三重県緊急事態措置」の発表を行いました。

三重県からは、新型インフルエンザ等特別措置法に基づき、20時以降における外出自粛の徹底、酒類の提供又はカラオケ設備を提供する飲食店に対する休業等が要請されています。

本市においては、「これまでにない規模の新規感染者の発表」が8月に入ってから途切れることなく続いており、市主催行事を原則中止または延期とするなどの対策強化を図ってきたところですが、なお減少に向かう見通しができないことから、昨日発表された「三重県緊急事態措置」の取り組みに加えて、新たに市公共施設の臨時休館や貸館の停止に踏みきることとしました。

利用者の皆様にはご不便をおかけすることになりますが、更なる感染拡大を防ぎ市民の皆様の命を守るために、ご理解ご協力をいただきますようお願いいたします。

これまでも申し上げておりますが、感染者やその家族、事業所や医療従事者等への誹謗中傷、偏見や差別につながる行為は絶対にあってはなりません。誰もが感染しうるリスクがあることを受けとめ、お互いを思いやる気持ちを持って行動してください。また、ワクチン接種については、あくまでも任意です。様々な事情により接種できない人がいることに配慮し、接種の強制や接種していない人への誹謗中傷などは決して行うことのないようお願いいたします。

第5波の収束が見えない中、最前線で医療に従事されている方々をはじめ、日常生活や店舗・事業所等において感染拡大防止にご尽力いただいている皆様にあらためて感謝申し上げます。

四日市市役所はさらに一丸となって対策を進めてまいります。市民の皆様も、引き続き一緒に取り組んでいただくようお願いいたします。

令和3年8月26日  
四日市市長 森 智広